

第十三回 (株) 有線ブロードネットワークス番組審議会 議事録

開催日時：平成 16 年 10 月 14 日 11：00～

開催場所：(株) 有線ブロードネットワークス 山王パークタワー13F

プレゼンテーションルーム

出席者 委員：小林亜星、有馬祐行、池田憲一、山本武司、渡辺英夫、大島綾子（順不同・敬称略）

放送局側：7 名

議事内容

1. 会社動向及び報告事項

2. 番組改編に関する報告

秋期番組改編の報告

3. 番組課題

演歌・アダルト歌謡曲番組について

4. 番組審議

- 演歌と言うカテゴリーにこだわりすぎているように感じる、昭和 30 年代には演歌とは言っていなかった。流行歌や歌謡曲と表現していた。古賀政男や服部良一などはとてもモダンな曲が多い。
- 番組タイトルとして演歌・アダルト歌謡の「アダルト」は外したほうが良いのではないか。アダルト＝中高年の音楽と決め付けているイメージがある。
- 固定概念に捕われた選曲ではなく、切り口を変えた選曲してみてはどうか。
- ヒーリング的観点から、切り口をかえて演歌の効能などを鑑みた BGM 選曲をしてみてはどうか。
- それぞれのチャンネルの楽曲を一度整理して、改めて再考してみるべきではないか。
- 演歌のカテゴリーにこだわらず歌謡曲を含め、名曲と歌われるチャンネルを再考してみてはどうか。やはり新譜を中心にカラオケを歌いたい層と名曲選を聞きたい層とはチャンネルを分けたほうがよりわかり易い。